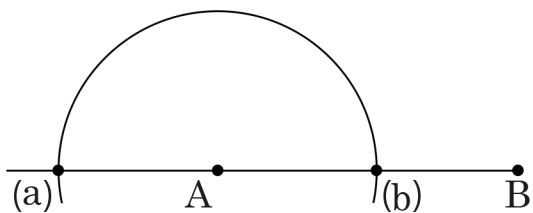
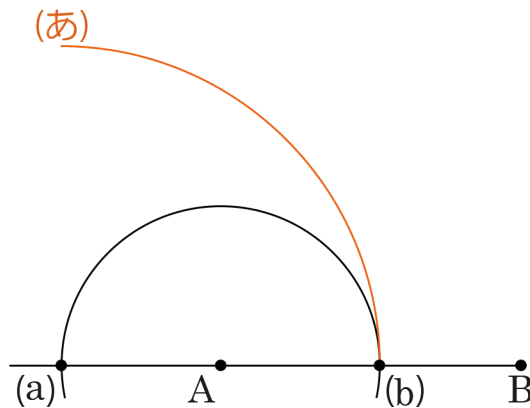


(3) 45 度の線を作図しよう

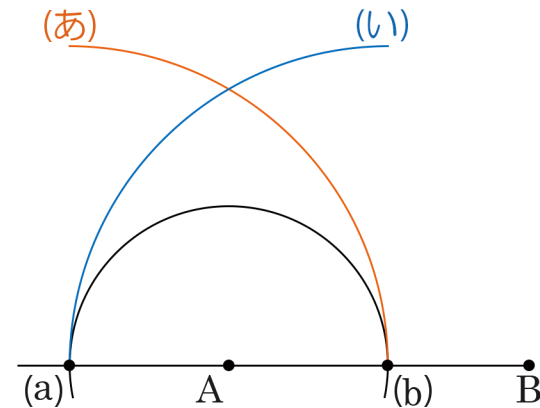
- ① A のはしより延長線を引く。
点 A を中心として、適当な長さにて半円を引く。
直線 AB との交点を(a), (b)とする。



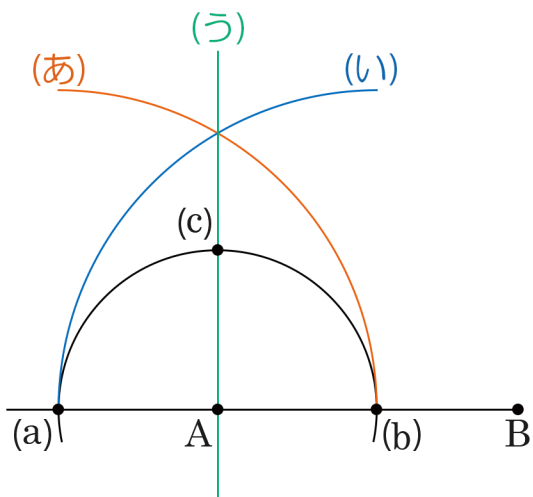
- ② 点(a)を中心として(a)(b)間を半径とした円(あ)を引く。



- ③ 点(b)を中心として(b)(a)間を半径とした円(い)を引く。

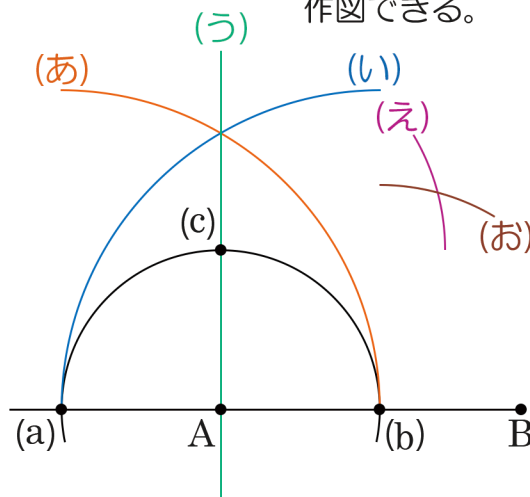


- ④ 曲線(あ)と曲線(い)の交点と点 A を直線(う)で結ぶ。①で作図した円と、直線(う)の交点を(c)とする。



- ⑤ 点(c)を中心とし、(c)(b)間を半径とした円(え)を引く。点(b)を中心とし、(b)(c)間を半径とした円(お)を引く。

※ 90 度の線の二等分線を引くと 45 度の線が作図できる。



- ⑥ 曲線(え)と曲線(お)の交点と点 A を結ぶように直線を引く。

